

PTA だより



第3号
令和8年3月3日
静岡県立袋井特別支援学校
PTA 本部

PTA 会長挨拶

早春の候、日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年度も無事、総会やPTAバザー、各専門部の活動を行うことができました。

皆様のご協力のおかげで今年も様々な活動ができましたこと、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

来年度もPTA本部一同、頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

PTA 会長 柴田七重

公益財団法人スズキ教育文化財団よりご寄贈



2月3日に公益財団法人スズキ教育文化財団による、特別支援学校支援事業の寄贈式がグランドホテル浜松で行われました。

今年度は、本校に「土練機(どれんき)」をご寄贈いただきました。

土練機は、陶芸で使用する土を均一に練り上げるための機械で、導入により作業効率が向上し、作品の仕上がりも安定します。

この土練機は、中学部の陶芸班に新たに配備されました。作業がスムーズになることで、よりよい製品づくりに取り組める環境が整いました。

障害年金講座

進路部は、12月17日本校にて「まだ先!? 障害年金申請について理解を深めよう」をテーマに、社会保険労務士の斎藤直希様を講師としてお迎えし、障害年金講座を開催しました。

今回は、障害基礎年金の制度全体の仕組みから、請求手続き、請求後の対応までを大まかに理解することを目的にご講義いただきました。

専門用語が多く、難しい印象をもちやすいテーマではありますが、各段階で特に重要となる点を明確に示しながらご説明いただきました。参加者にとって理解しやすい非常に有意義な内容でした。



袋井市議会議員と話そう

～みんなで語ろう! 袋井の未来～

今年で五回目を迎える、袋井市議会議員と高等部の生徒、保護者による意見交換会が12月10日に行われました。

今年度は「安心・安全な街づくり～袋井市の防災～」をテーマにグループワーク形式で意見交換を行いました。地域や学校の中で私たちができることは何か、それぞれが積極的に意見を出し合いました。



非常食試食会

学校の非常食給食と同日の12月3日、防災対策部内で非常食の試食会を実施しました。

非常食の味や開封のしやすさなどを実際に体験し、災害時に子どもたちが無理なく食べられるかを想定しながら、意見を交換することを目的として実施しました。部員の小学部低学年から高等部の保護者と先生の計6名が参加しました。

参加者の声

- 実際に食べてみることで、子どもが災害時にどんな食事をするのかイメージできた。
- 思ったより味が良く、柔らかく子どもでも食べられそう。
- 袋や容器を開封してそのまま食べるものはいいが、食べるまでいくつか工程があるものは難しい。



今回の試食会を通じて、災害時の備えについて理解を深める良い機会となりました。

学校保健委員会

2月19日に学校保健委員会が開催されました。今年度は「デジタル機器の使用について」をテーマにグループ協議が行われました。

生活必需品の一部であるスマホやテレビ、タブレット端末等のデジタル機器は、便利さだけでなく、依存や体に与える悪影響につながるリスクがあることを理解し、適切にコントロールする大切さを共有できました。